# 【導入事例のご紹介】公益社団法人日本下水道協会が導入した勤怠システム導入支援サービスの事例を公開
# ～複数の申請をシステム化、ルーチンワークの効率化を実現～

株式会社アクティブ アンド カンパニー（本社：東京都千代田区／代表取締役社長 兼CEO：大野順也、以下AAC）は、当社のシステム導入支援サービスを導入した公益社団法人日本下水道協会（事務所：東京都千代田区／会長：大森雅夫）の導入事例を公開しましたので、お知らせいたします。

AACでは、当社のクラウド型HRオートメーションシステム「サイレコ」およびサイレコ連携システム導入決定後の円滑な導入をサポートする導入・運用支援サービスを提供しております。今回、公益社団法人日本下水道協会では、もともと使用していた勤怠管理システムに課題があり、運用にそぐわない状態であったことや操作性に優れない点があったため、新たな勤怠管理システムを検討し始めたという背景がありました。複数のシステムを比較検討し、課題解決のための機能や打刻方法、操作画面などの優位性からサイレコ連携システムである株式会社ヒューマンテクノロジーズが提供するKING OF TIMEの導入を決定し、導入時の初期設定や操作方法レクチャーを含む手厚いサポートが可能であることから、以前より接点があった当社の導入支援サービスに決定しました。今回の KING OF TIMEおよび導入支援サービスにより、「ワークスタイルやニーズに合わせた多様な機能や打刻方法による課題解決」「設定代行サービスで複雑な初期設定をサポート」「研修やマニュアル作成代行でスムーズな運用開始の支援」を実現いたしました。

導入事例の詳細は下記のURLよりご覧ください。
【詳細URL】https://www.aand.co.jp/case/jswa/

▼人事領域のデジタルトランスフォーメーションとサイレコのコンセプトについて
現在、労働力人口の減少やテクノロジーの発展、デジタルディスラプターの台頭などを背景に、多くの企業がデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に取り組む必要に迫られています。また加えて、新型コロナウイルス感染症対策や働き方改革の推進にともない、DXは急速に進展しています。
DXの実現とは、これまでの単なるシステムの導入による業務効率化ではなく、デジタル・テクノ

ロジーを使って業務や働き方、更には経営そのものを変革するような新しいビジネスモデルを創出することです。

そのような中、企業の成長エンジンともいえる人材を司る人事領域（組織・人事・人材の領域）のDXにおいては、人事データを管理・活用できるプラットフォームやエコシステムを意識したシステムの導入・運用が急務課題になっています。そしてこのプラットフォームやエコシステムを意識したシステム導入が、新たな働き方への対応やタレントマネジメントの自動化などを実現していきます。

▼ＨＲオートメーションシステム「サイレコ」の概要
～組織を科学し、人事の未来をデザインするツール～
●名称：ＨＲオートメーションシステム「サイレコ」
●仕様：クラウド型システム
●サイレコ関連動画一覧
・第一弾：『2 分でわかるサイレコ！！』

・第二弾：『サイレコ・定型業務の効率化編』

・第三弾：『サイレコ・タレントマネジメント編』

【株式会社アクティブ アンド カンパニーについて】
会社名：株式会社アクティブ アンド カンパニー
所在地：東京都千代田区九段南3-8-11 飛栄九段ビル5Ｆ
代表者：代表取締役社長 兼 ＣＥＯ 大野 順也
設立年：2006年1月5日
資本金：41,050万円（資本準備金含む）
主事業：組織活性化コンサルティング業（組織・人事コンサルティング業）、クラウドサービス事業
ＵＲＬ：http://www.aand.co.jp/

本件に関するお問合せ先
株式会社アクティブ アンド カンパニー
事業推進室 広報担当／関口
TEL／ 03-6231-9505　　e-mail／ aac-pr@aand.co.jp

---

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com